

## 2013年度 日本文化人類学会 第1回 評議員会 議事録

日時：2013年6月8日（土）11:30～13:00

会場：慶應義塾大学・三田キャンパス 515 教室

- <出席者> 小泉（会長）、青木、赤堀、東、綾部、池田、石田、上杉、植野、岡崎、小田、春日、加藤、亀井、岸上、木村、窪田、栗本、佐々木、清水、白川、関、曾、棚橋、出口、出利葉、中谷、野林、橋本、松田、三尾、森山、山本、吉岡、渡辺
- <委任状提出> 奥野、後藤、小長谷、椎野、杉島、鈴木、瀬川、曾我、高倉、中西、古谷、松村
- <欠席者> 和崎

（敬称略、50音順）

議長：吉岡政徳

### 〔議題〕

1. 2012年度事業報告について
  - ・棚橋庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
2. 2012年度会計報告について
  - ・三尾会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。なお、2012年度決算について、5月10日の監査以降、費目間の金額変更が生じたため、再度監査を実施したことが報告された。
3. 2013年度事業計画（案）について
  - ・棚橋庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
  - ・例年9月から10月に実施の学会賞授賞候補者に関する評議員投票について、積極的に投票を実施するよう要請がなされた。
4. 2013年度予算（案）について
  - ・三尾会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
  - ・今後、将来計画基金を学会50周年記念事業の財源とすることを確認した。
5. 名誉会員候補者の推薦について
  - ・名誉会員に関する内規に基づき、波平恵美子氏を名誉会員として総会に推薦することが承認された。
6. 学会50周年記念事業について
  - ・小泉学会50周年記念事業準備委員会委員長より、2013年4月1日付で設置した学会50周年記念事業準備委員会の組織、ならびに同委員会における記念事業に関する検討の進捗状況について説明があった。
  - ・学会50周年記念国際大会の開催及び記念展示の実施概要（予定）について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

会議名称：日本文化人類学会50周年記念国際研究大会（IUAES2014 合同開催）

JASCA 50th Anniversary Conference + IUAES Inter-Congress 2014

略称： IUAES 2014 with JASCA

統一テーマ：“The Future with/of Anthropologies”

「人類学の明日（あした）、人類学との明日」

開催期間：2014年5月15日（木）～18日（日）

開催場所：千葉 幕張メッセ（予定）

主催： 日本文化人類学会（JASCA）

共催： 国際人類学民族科学連合（IUAES）

使用言語：英語

同時開催：日本文化人類学会第48回研究大会（幹事校＝首都大学東京、使用言語＝日本語）を同一会場で5月17日（土）～18日（日）に開催。

記念展示：「イメージの力——国立民族学博物館コレクションより」（仮題）

2014年2月13日（木）～5月19日（月）、国立民族学博物館と国立新美術館との共催により、国立新美術館において日本文化人類学会50周年記念・国立民族学博物館40周年記念展示を実施予定。なお、同一展示を2014年秋に国立民族学博物館でも実施予定。

- ・学会50周年記念事業のための募金委員会を設置すること、委員長には小泉会長が就くことが報告された。

#### 7. その他

- ・棚橋庶務担当理事より、6月9日の2013年度総会で黙祷を捧げる物故会員についての説明がなされた後、他の物故会員についての情報提供が求められ、最終的に8名に黙祷を捧げることが確認された。
- ・木村評議員より若手懇談会の開催（6月8日、慶應義塾大学三田キャンパス内）がアナウンスされた。

以上